

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 60 運輸管理費	所属: 営業課 担当者: 上田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	300	196	104
決 算 見 込	-	196	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 庁用車車検及び修理	300
(1 事業目的・内容) 庁用車車検費用 故障した際、早急に修繕するため計上します。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予算科目			担当
款: 02 自動車事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用	目: 60 運輸管理費	所属: 路線計画課 担当者: 國近

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増減(A-B)
予 算 額	216	86	130
決 算 見 込	-	86	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【事業内容】	計画額
1 庁用車車検整備費	216
(1 事業目的・内容)	
自動車本部路線計画課で所管する庁用車について、車検の有効期限満了のため、車検を行う。	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、「現場の意見」等)	

平成27年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 60 運輸管理費 節・細節: 40 修繕費	所属: 運輸課 担当者: 奥山

(単位:千円)

	26年度 A	25年度 B	増減(A-B)
予 算 額	1,020	1,020	0
決 算 見 込	-	1,020	-

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	計 画 額
1 ラッピングバス事故修理費	1,000
(1 事業目的・内容) ラッピングバスのラッピング材は広告業者所有のため、ラッピングバスが事故等に遭いラッピング材を損傷させた場合には、補修費用を支払い原状復帰させる必要があります。平成23年度10月より、ラッピングバスの補修費用については、運輸課が各営業所を統括して予算を管理することとなっております。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)	
2 庁用車12か月定期整備(運輸課)	20
(1 事業目的・内容) 定期的に整備をすることで、故障の未然防止になります。 (2 前年度から変更・見直した点) (3 根拠法令・規程、中期経営計画、「現場の意見」等)	

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属：総務課
目：60 運輸管理費	担 当 者 名：和田・田中・櫻井・村田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	8,102	8,017	85

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	3,538	バス運行管理システム備品、営業所・本庁間内線電話(IP電話)
57 通信運搬費	244	バス運行管理システム通信回線利用料※自) 當からの移管
64 手数料	30	移動体の運行情報システム特許年金
65 賃借料	4,290	人事給与システム・財務会計システムのシステム機器賃借料
合 計	8,102	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

営業所・本庁間内線電話(IP電話)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用	所 属: 経営企画課
目: 60 運輸管理費	担 当 者 名: 長岡

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額		22,564	

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
60 負担金	9,719	乗車料収入等の検銭に係る費用の負担金、予算書及び決算書合本等負担金
63 委託料		乗車料収入等の集金に係る委託費用
64 手数料	13	固定資産管理システム使用料
96 雑費	5,201	自主企画支援事業、特別乗車証調査費
合 計		

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出。

(3 新規項目・主要事業等)

- 乗車料収入の検銭・集金
- 自主企画支援事業

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用	所 属: 事業開発課
目: 60 運輸管理費	担 当 者 名: 今野・佐々木・和田・鬼塚

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額	36,648	18,145	18,503	－	ブルーライン
				－	グリーンライン
				－	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
63 委託料	33,080	資産活用ポータルサイト運営管理委託、不動産鑑定委託料、測量委託、除草委託、職員住宅活用検討委託
65 賃借料	3,535	定期券発売所等賃借料
68 保険料	33	鶴見駅東口定期券発売所火災保険料(H27. 11更新予定)
合 計	36,648	

(2 編成するにあたっての考え方)

- (委託料)
土地活用にかかる委託費及び管理費
- (賃借料)
自動車本部からの借受依頼に基づき、当課で手続きを行う。
26年度末までに契約更新をすべき物件以外は金額確定済。
- (保険料)
鶴見駅東口定期券発売所は賃貸契約に基づき火災保険に加入。複数年分を一括更新(27年度11月更新)。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属： 営業課(自動車)
目：60 運輸管理費	担 当 者 名： 上田

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B	－ ブルーライン
予算額	272,647	268,806	3,841	－ グリーンライン
				－ 共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
45 自動車燃料費	547	庁用車ガソリン代
46 乗車券・帳票類	5,050	回数券、1日乗車券、バス定期券紙
49 備用品費	2,236	定発関係備品、事務用品・図書、国旗(日の丸)購入、運輸局報購読料、鶴見定発関係備品(什器類)
53 乗車券販売手数料	2,500	乗車券販売手数料
56 旅費	1,640	出張旅費、業務用定期券(添乗調査用)
57 通信運搬費	9,698	PASMOシステムLAN回線使用料、業務連絡用電話使用料、バスカード払戻金郵送費用、お客様アンケートはがき後納郵便代
58 印刷製本費	583	お客様アンケートはがき印刷代、乗務員ハンドブック
59 事故費	1,200	運行委託営業所事故賠償費
60 負担金	32,078	JEISバス営業所サービスシステム2014年度保守運営費等、県バス協会年会費、磯子定期券発売所共用電源設備、(社)横浜みなとみらい21年会費
63 委託料	114,075	定期券発売所、高速鉄道駅定期券発売業務委託、バス停留所定期清掃
64 手数料	84,867	ICカード利用手数料
68 保険料	297	動産総合保険・運送保険(営業所・地下鉄発売所紙定期券)
71 有料道路利用料	120	営業課車両、路線計画課車両、運輸課車両
74 広告宣伝費	17,536	広報用チラシ、市営バス路線マップ、市営バスnews、バス車内用チラシケース、ティッシュペーパー、カレンダー
96 雑費	220	タクシー借り上げ料、広告付き上屋ビジュアル審査員への謝礼金
合 計	272,647	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属： 路線計画課
目：60 運輸管理費	担 当 者 名： 迫 ・ 國 近

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B
予算額	7,360	4,796	2,564

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	839	備用品費
56 旅費	436	市内市外出張旅費
58 印刷製本費	300	車内路線図
60 負担金	2,000	連節バス試走
61 会議費	318	沿線意見交換会
63 委託料	1,800	維持路線実態調査費
68 保険料	60	自賠償保険料
73 自動車重量税	40	自動車重量税
74 広告宣伝費	667	広告宣伝費
96 雑費	900	新設路線関連費
合 計	7,360	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出した。
路線計画・ダイヤ改正等を正確かつ迅速に行うため、上記経費を計上する。

(3 新規項目・主要事業等)

連接バスの試走にかかる負担金について、新規計上した。

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属： 運輸課
目：60 運輸管理費	担 当 者 名： 奥山・山崎・山之井

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額	229,522	184,791	44,731	-	ブルーライン
				-	グリーンライン
				-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	1,330	運輸課備品、マスタードライバー用帽子用材料、研修備品、ICレコーダーほか
56 旅費	1,470	運輸課員出張費、クレフィール研修出張費、他社視察等
57 通信運搬費	24	業務連絡用電話使用料
59 事故費	6,000	事故費(免責分)ほか
63 委託料	28,240	音声合成放送装置編集、適正診断・事故防止等
64 手数料	3,471	免責分振込み手数料、安全マネジメント講習等
65 賃借料		AED(自動体外式除細動器)
68 保険料		バス車両任意保険料ほか
96 雑費	200	安全運転技術コンクール
合 計	229,522	

(2 編成するにあたっての考え方)

- 平成26年度分の実績を基に算出。
- AED搭載車両をあかいくつ7台に拡大。(平成26年17台+平成27年7台)
- 平成27年度任意保険料は、保険料割増を踏まえ算出。
- マスタードライバーの制帽作成を直営作業にしたため、委託費から備用品費へ一部移行。

(3 新規項目・主要事業等)

- 業務連絡用電話使用量は昨年度予算漏れがあったため新たに計上。
- ボイスレコーダーは、国の運輸安全マネジメントに関する重要会議を実施していることから、課で1台保有し、正確な議事録を作成する必要がある。
- 視察出張は、研修施設建設(中期経営計画)に伴い、他社施設への視察回数が増加することから新たに計上。
- ドライブレコーダー編集用ソフトは、映像研修強化のため新たに3式計上。

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 自動車事業費 項: 01 営業費用 目: 60 運輸管理費	所属: 保土ヶ谷営業所 担当者名: 横田

(単位:千円)

	27年度 A	25年度 B	増 減 A - B
予算額	682	1,811	-1,129

-	ブルーライン
-	グリーンライン
-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
58 印刷製本費	82	車内路線図
59 事故費	600	事故賠償金
合 計	682	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所 属：浅間町営業所
目：60 運輸管理費	担 当 者 名：小松

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額	2,830	5,021	-2,191	-	ブルーライン
				-	グリーンライン
				-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	100	横浜駅東口案内所備品
51 光熱水費	360	横浜駅東口定期発売所に係る電気料
58 印刷製本費	100	車内路線図
59 事故費	600	事故賠償金
60 負担金	50	横浜駅定期発売所清掃委託費
65 賃借料	1,620	横浜駅東口定期発売所に係る賃借料
合 計	2,830	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成27年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 自動車事業費 項：01 営業費用	所属：鶴見営業所
目：60 運輸管理費	担当者名：井上 邦広

(単位:千円)

	27年度 A	26年度 B	増 減 A - B		
予算額	1,023	1,023	0	-	ブルーライン
				-	グリーンライン
				-	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
52 駅共同使用料	265	JR駅構内使用料(バスターミナル5駅分)
58 印刷製本費	158	バス車内路線図等
59 事故費	600	事故処理用前渡金(毎月50千円)
合 計	1,023	

(2 編成するにあたっての考え方)

H26年度分の実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)